

バリアフリーに根ざした学校図書館の情報センター化推進と他校交流 ボランティアとの相互協力による開かれた学校づくり

横浜市立盲学校 渡辺浩子（司書教諭） 松田基章（高等部教諭）

ホームページ：<http://www.edu.city.yokohama.jp/ss/yokomou/>

学校代表メール：yokomou@city.yokohama.jp

キーワード 図書館，盲学校，視覚障害，ボランティア，メディア，学校交流

1. はじめに

視覚障害者である盲学校の生徒および一部教員にとっては、視覚から得られる情報の消失は、各種情報の 80% におよぶといわれる。インターネット時代に突入した現在、PC の活用でバリアフリーの状況は一変した。現在、児童・生徒は学校に登校するとすぐに、パソコン室で新聞のNEWSを聞いたり、交通情報や Web ラジオの音楽を聞いたりする毎日である。図書館においても、今までの紙ベースの図書館からネットワークを通じてどこかの教室からも、いつでもリアルタイムに利用できる状況が望まれる。図書館ボランティアを中心に図書館情報化・どの教室も図書館をスローガンに！以下の内容を研究・推進中である。

2. 横浜市立盲学校図書館の本年度のねらいと活動内容

図書館のネットワーク・情報化（校内ネットワーク 55 教室に端末設置・接続済み）を推進。その上で次の（1）～（9）を実施中。

(1) 点訳・音訳等のデータの電子DB化 （過去のデジタルデータの整理） (2) 校内イントラネットへの図書データ公開 (3) 辞書CD等の教科等での活用の推進（一部ネットワーク利用）～国語・社会・英語等での活用（授業・校外交流も含） (4) 図書だより「まつみ」の電子データの発行（校内 Web 公開 他に理科室・保健室からも Web 公開中。）	(5) デイジー図書の活用研究 （テープ録音図書のデジタル化「デイジー化」） (6) 点字データの電子化（各教科等での活用） (7) 盲学校点字情報ネットワークの活用研究 (8) 110 周年記念式典・校内読書コンクール・読書会 （図書館ボランティアの表彰と交流会の開催） (9) HPおよび活動内容の一部を Web 公開
---	---

3. 図書館ボランティア等の協力体制と内容

長年にわたりご協力を頂いている図書館ボランティア（約 20 グループ・約 500 名の方々）の活動状況ならびに、交流ボランティア・パソコンボランティア等様々な形のボランティアも育ちつつある。

・デイジー横浜～ テープ録音図書等のデジタル化 ・麦の会・・・パソコン点訳・点訳作成 ・鎌倉市点訳赤十字奉仕団～ 各種点訳・製本 ・藤沢点訳奉仕会～ 英語・楽譜等点訳 絵本作り	・蓮の実～図書館整備 ・あじさい/テンフレンド～ 手で読む絵本 ・ひまわり～手打ち絵本 ・花みずきの会～拡大写本 ・港北録音グループ～対面朗読 ・戸塚朗読会～音声訳	「その他」 ・福祉交流 橘女子学園 - 8 年目 - （高校3年） ・市内・県外学校との交流 ・海外ボランティア等との交流～ スウェーデン（在外日本人）米国等
--	--	--

4. 本年度の活動の実施スケジュール

- 1 学期：図書部会内での年間スケジュールの検討・策定。デイジー図書の紹介と校内ネットワークを利用した図書だより「まつみ」の発行。教科での図書館利用の活性化（点訳・音訳等のデータの校内活用）。ボランティアグループとの協力体制の調整。図書館内のネットワーク化・図書整理・電子化の推進。掲示板・メーリングリストの立ち上げ(未公開)。図書のDB化推進・整理。2 学期以後の推進案の協議。校内イントラネットの見直し。
- 2 学期：創立 110 周年記念式典や読書会、校内読書コンクールを軸にした活動と、授業内で校外交流の実施（県外・市内・海外・本校OB等のボランティアとの交流。交流手段：Web 掲示板・メール等）。
- 3 学期：図書管理ソフトウェアの検討（音声対応の開発依頼）。図書だより「まつみ」の発行。学校HPに図書館の紹介や活動動画などを掲載。引き続き他校交流の実施。今年度のまとめ。

墨字絵本 デイジー・テープ図書（奥） 触る絵本 点字図書 墨字図書 辞書 点字プリンタ OCR CD・DVD 管理ソフト



音声対応コピー機 点字広報/雑誌 卓上:点字ディスプレイ(ノートPC) 高速ダビング機・消磁器
図書館内部の写真 1

5. 本年度活動のまとめ

全校ネットワークを通じて、いつでもどこでも利用できる図書館をめざしている。視覚障害者にとって、点字図書等は、分厚く分冊になっており、資料等もかさばるものが多い。電子化・ネットワーク化することでノートパソコンを持ち歩くだけで各種情報を得ることが可能になる。また、校外の学校やボランティアグループとの交流掲示板の設置や、メール等での連絡で交流活動の活発化を図っている。また、授業等のいろいろな場面で、校外交流の幅を広げ、コミュニケーションを深める架け橋として、図書館を利用してもらえるように、情報を提供していきたい。

校内イントラネット画面<画面を毎日更新!>

盲情報networkがインターネット化予定



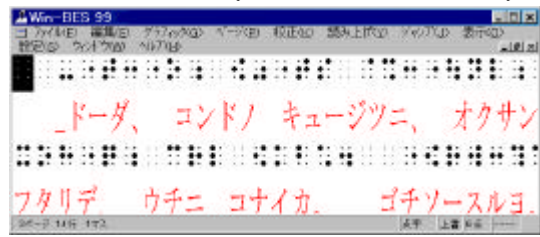
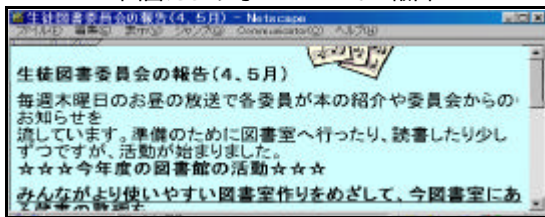
(具体例1) 校内イントラネット画面

(具体例2) 点字データの電子DB化 画面



図書日より等のWEBでの報告

点字データを変換(点字編集ソフトウェア利用)



図書館内の現状および PC・情報関連機材

図書館内のPCはすべて校内LAN接続(インターネット接続・無線LAN使用可)。Dos V系デスクトップ4台、Nec9821系1台、ノートPC8台(ただしノートPCは8台の内校内貸出用として5台)、司書用事務PC(2台)、点字プリンタ1台、点字ディスプレイ2台、盲情報network用1台(パソコン通信)、デジ再機(プレクストーク8台の他2台)、CDラジカセ5台、コピー機2台、墨字プリンタ:インクジェットプリンタ・レーザープリンタ各1台、拡大読書機2台、蛍光灯2台、無線LANカード(貸出用として)20枚、8ポートスイッチングHAB4台、ボランティア活動用によりさらにPC5台追加予定。

関連URL

- ・横浜市立盲学校図書館 研究ページ <http://www.netpro.ne.jp/~watonson/tosyo/>
- ・OCR「よみとも2000」(タウ技研) <http://www.tau.co.jp/yomitomo.htm> (市盲教職員による実証実験参加'99)
- ・市盲の成果「達川」(過去の成果) <http://www.amedia.co.jp/medianow/medianow100/takkun.htm>
- ・音声ネットワーク対応管理ソフト(ナガラ正文堂) <http://www.gakkou.ne.jp/nagao/library.htm>(市盲図書部会'2000)
- ・「点図くん」(リコー) <http://www.ricoh.co.jp/tenzu/tosyo.html> (市盲図書部会'2000)

新刊・新聞 入り口 (上)触る絵本・(下)墨字・点字絵本 カーペットフロア 読み物 拡大絵本



手洗い 新刊・CD 卓上:ノートPC/校内lan/赤外線 手前配布資料 CDラジカセ
図書館内部の写真2